

ビジネスアイデアの概要

◆ペイン

医療AIの性能は教師データの品質に依存する一方で、高品質な教師データ作成には多くの時間とコストがかかり、開発のボトルネックとなっている。

◆シーズ

複数人の注釈データを統合・最適化する独自アルゴリズムにより、ばらつきのあるデータから一貫性のある高品質データを生成する。

◆事業形態

医療AI開発企業向けに、高品質な教師データ生成を提供するBtoBのデータ生成支援サービスとして展開する。

ビジネスアイデアを事業化するための課題

◆データ品質・導入効果 (ROI)の定量化

GTデータとの形状評価指標を用いた検証を行うとともに、工数・コスト削減率を測定。
※GT: Grand Truth

◆多様データ での検証

現状、胸部CT画像のみでの検証である。今度、X線・MR画像等を用いて有効性を検証。

◆実証実験 (PoC)の実施

医療AI研究機関・開発企業等アライアンスを締結し、PoCを実施。

事業化の見通し

◆現状

学内ヒアリング6件および有識者ヒアリング5件を実施し、データ整備におけるコスト・効率に対する強いニーズを確認している。また、ばらつきのあるデータから高品質データを生成できる技術の実現可能性を確認済みである。

◆Next Action

ヒアリングをさらに拡張し、提供形態および要件定義を具体化するとともに、今年度中のMVP開発を目指す。あわせて、医療AI開発企業と連携したPoCにより、コスト削減効果および品質維持の実証を行う。

◆事業化フェーズ

フェーズ1：データ生成支援サービスとして提供し、初期顧客への導入を通じて有効性を検証
フェーズ2：検証結果をもとにSaaS化し、再現性のある形でスケーラブルに展開
フェーズ3：医療AI開発における学習用データ基盤としてプラットフォーム化し、継続的なデータ供給を実現

事業者情報



新潟大学大学院
保健学研究科
放射線技術科学分野
博士前期課程2年
小林 桜子

ビジネスアイデア概要図等

